

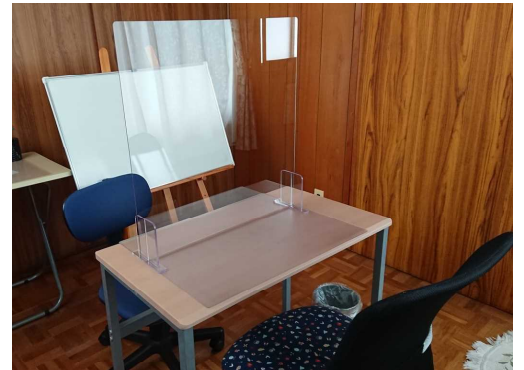
コロナウィルスへの対応について

2020年5月25日

高口塾では、広島県内の感染状況レベルが「2」に移行したことを受け、6月から、感染予防のため可能な限りの措置を実施したうえで、従来通りの「対面式授業」を再開することに致しました。

高口塾での感染予防対策

- ・次亜塩素酸発生装置の導入
- ・手指消毒薬の設置（入退塾時には必ず消毒してください）
- ・マスク着用での授業（可能な限りの着用をお願いします）
- ・指導室内の消毒の徹底
- ・飛沫拡散防止シールドの設置（右図）



シールドの設置により直接の飛沫接触を遮断し、次亜塩素酸発生装置による高い有効塩素濃度の雰囲気により、エアロゾル化したウィルスの不活性化が可能であると考えております。

塾長の前職歴（公的機関での感染症対策）を踏まえ、可能な限りの感染予防措置を講じておりますが、塾生ひとりひとりの協力の下、その効果が最大限に発揮されますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

今後とも、皆様のご協力の下、質の高い教育の実現に邁進していきますので、よろしくお願いいたします。